

みんなの居場所

みんなの居場所の裏面は、小学生にとって必要ではないかと思う問題、漢字、謹、慣用句等々を載せていきます。ご家族の団らんの話題にしてみてください。会話が広がります。

令和7年12月24日(水)

早い年で令和7年も終わった。私にとっての令和7年は正に激動でした。異動、家族の「タタタタ…」、あつとこの間の1年だったと感じます。大きな出来事は本校への着任です。3月末、異動の発表時に大驚いたことは記憶に新しいことです。府立小学校は私が幼少期を過ごした場所や思い出の場所であり、似ていて、「縁」を感じる場所です。4月から喜びを感じながら、そして懐かしさを感じながら、勤務してきました。そのよみだ中、まずは自分が何を知つてもうおじや執筆を始めたのがこの「みんなの居場所」でした。お姉様で多くの保護者の皆様からお贈りかけ頂き、執筆のモチベーションにむかつっていました。なぜか「自分を語る」の「一人」が最も読者が多くてよかったです。特に、ケガや病気のことが面白こと聞こえます。毎回書き立てでほんとうにいたなとい話ばかりですが、笑顔にならせる力です。

※ 「みんなの居場所」に関するご意見ご感想をお寄せください。（「みんなの居場所」への掲載の 可・不可）